



地域協働学校運営協議会だより

第4回(8月28日)運営協議会会議の概要です。

■日時 令和6年8月28日(水) 14時30分～16時30分

■場所 戸塚第三小学校 体育館・会議室

■出席者(委員)
(教職員)
(オブザーバー)(戸三小同窓会長)
(事務局)
(教育委員会)

1 代表挨拶(会長)

お忙しい中、委員の皆さま、先生方一同にお集まり頂きありがとうございます。朝登校時の見守りの時、子供たちの元気な姿を見て、嬉しく思うのと共に自分も子供たちから元気をもらっている。これからも見守りを続けていきたい。今学期もよろしくお願ひします。

2 各支援部の活動について

<環境美化支援部>

- 桜の木を夏休みに伐採、伐根した。伐採の詳細はホームページに載せている。
- 展覧会に向け、残した枝で何か作品ができたらいと考へている。
- ビオトープの活用方法が毎回出るが、手入れのことを考へながら継続していく。

<安全安心支援部>

- 戸塚公園横の建築現場を見てきたが、高い壁に覆われていて圧迫感がある。四つ角にはミラーが設置されているが、トラックの運転席の高さで、大人でも見上げる高さになっている。志田代表が行政に連絡をしたところ四つ角の見通しができるように改善頂いた。ただ場所によっては死角になる所もあるので、通るときは壁から少し離れて歩くなど子供たちには指導している。
- コンビニエンスストアで簡単にお酒・煙草が買えてしまう事例がある。店員が外国籍の方が多く年齢確認が不十分になっている。警察にも相談したが、指導が難しいとの回答。小学生で購入は無いと思うが、中学校では困っている実情とのこと。

<学習支援部>

- 各学年、新学期に入り3日目まで頑張っている。高学年と低学年では差があり、低学年は夏休み中家にいる時間が長かったので、家が恋しくなる子もいたりする。高学年は行事に向け高学年の自覚をもち張り切っている。

- 地域の方から、雅楽・ピアノ演奏鑑賞・園芸のボランティア等きていただくことができる話があった。

<展覧会について>

- 12月6・7日に展覧会を開催する。戸三小では今まで音楽会と並行して開催していたが、今回は展覧会のみで体育館全体に子供たちの作品を展示していく。
- 会議室にPTA。地域の方の作品を展示予定。作品出品の声かけ等お願いします。

3 教育活動の振り返り(各学年より)

→○ホームページ「戸三日記」を紹介しながら、振り返る。

- 1年 遠足
- 2年 セーフティ教室
- 3年 スーパーマーケット見学
- 4年 神田川ファンクラブ
- 5年 メダカ飼育
キャンプファイヤー(マイムマイム)の練習
- 6年 鱈の解剖(理科出前授業)

4 今年度の取組及び学校の近況報告(校長)

- 夏休み、大きな怪我、事故が無く子供たちは元気に登校している。ひと夏、地域の皆さまに見守り支えて頂いたお陰と感謝しております。ありがとうございます。
- 学校に戻ってきた子供たちを更に一伸び二伸びさせしっかりと成長させ実りの秋にすすんでいきます。よろしくお願ひします。

5 意見交換

- (委員) 昨今の米不足で給食のお米は大丈夫か。
- (校長) 学校は、区で契約しているので、安定して入ってくる。
- (委員) 近隣の日本語学校の生徒のマナー悪い。
- (委員) 近隣の学校に直接言ったら、時間はかかったが、警備員をつけてくれた実績がある。
- (委員) 生徒が3ヶ月毎に変わるので、繰り返しになる。
- (委員) 高田馬場全体に治安が悪くなってきているようだ。
- (委員) 何かあったときは、行政に連絡するとよい。
- (委員) 戸三小は先生方がよく子供たちの指導をされていて素晴らしい。
- (委員) 朝の挨拶も、はっきり挨拶ができて良い。今日も校門を入ると知っている子供たちから挨拶され、嬉しい。顔なじみになる事は必要だと感じた。
- (委員) 今日の全体会を聞いて、戸三小は体験型の学習の取組が多くすばらしいと感じた。タブレットの学習はものすごく進んでいる。体験型の学習の有り難さを感じた。
- (主幹) 1学期に3年生と6年生が研究授業をした。2学期は残りの4学年がICT機器等を使用して、「主体的・対話的な深い学び」をテーマに掲げ、今回は個別最適な更にランクアップさせた授業をすすめていく。教科はそれぞれ違うがICTを使用した内容になる。子供たちがタブレットを使う能力やタブレットを使うことによって個別最適な学習ができるよう研究を進めていく。
- (主幹) 夏休み明けの始業式に、欠席確認の報告をする。今回は22名。例年1桁だったが、増えた理由は外国籍の児童が帰国していることもその1つである。また旅行中の児童もいる。来週また確認をして欠席が続いているようなら、所在の確認をする。目的として自殺防止。昨年度小学生が14名自殺で命を落としている。言われていること学校で抱え込まず、学校ではいち早く兆候を見逃さないでほしいということ。極端に痩せていないか、太っていないか、目を見て話しているか、人間関係は変わっていないか等早く見つけて医療機関等に繋げていくことが大切。原因が多岐に渡るので、地域でも何か気づきがありましたら、ご連絡ください。
- (副校長) 次回の協議会は第三者評価の先生方が参加される。
→以降の予定資料参照

・次回9月17日(火) 14:30～
第三者評価 協議会参観